



県浸滞対策推進協議会

▼420▲

宮健の新・ズバリ寸評



宮健氏

改善連続研修講座「(2012年度の第一期生)を横濱社長が受講した」ことには

以前にも紹介したことがありますが、昭栄建設(盛岡市、横澤昭博社長)の役員勉強会に毎月一回お邪魔するようになって、一年半ほどになります。同社との縁は、県と建設業協会が主催する「いわて建設業経営

企業に集まると、余談ですが、この連続講座は、12、14年度と実施され、9月28日に14年度受講企業の成果発表会がエスポワール(盛岡市)で開催されます。引き続き15年度受講企業の募集が行われ

「マ・モ・ル」を守る

いて意見交換をして解決策を探る」という方法で行っています。毎回、社長以下5人の役員全員が顔をそろえ、役員間のコミュニケーションの場としても効果を上げています。9月の初めに行わ

れた勉強会の前半では、前回の本欄に執筆した「ビジネス文書の書き方」を、具

す。わたしがよく言う「A4版1枚、3項目に絞る」などが確実に浸透しています。そんななか、同社

気になっていたの、パソコンで検索しました。T専務のオリジナル性を疑ったということではな

「マ・モ・ルを守る」という説明がついていました。結局「マ・モ・ル」は教育現場で使われているのかなとも思いますが、考えついた人それぞれのオリジナルだろうというのが結論です。

「マ・モ・ルを守る」を教えてくれたのはT専務です。語呂もいいし、職場の人間関係の構築や、コンプライアンス精神の涵養にも効果がありそうです。

今後、講演の中などで、使わせてもらおうと思っていま

る予定です。昭栄建設の役員勉強会は、毎回2時間のうち前半の1時間を「教養講座」(会社役員として必要な幅広い知識・教養の習得)に当て、後半は「実務講座」(当面する経営課題につ

ら講評を述べました。これで16回目となりました。この16回目を振り返りますが、わたしが最もうれしく思うことは、社長以下全役員が勉強会を楽しみにしていることで

た。PTAの約束「マ・モ・ルを守る」子どもの規範意識の育成に向けて「など、数件の「マ・モ・ル」が見つかりました。

「マ・モ・ルを守る」を教えてくれたのはT専務です。語呂もいいし、職場の人間関係の構築や、コンプライアンス精神の涵養にも効果がありそうです。

今後、講演の中などで、使わせてもらおうと思っていま

「マ・モ・ルを守る」を教えてくれたのはT専務です。語呂もいいし、職場の人間関係の構築や、コンプライアンス精神の涵養にも効果がありそうです。

今後、講演の中などで、使わせてもらおうと思っていま

が4日午後、盛岡市の岩手河川国道事務所内で開かれ、主要渋滞個所のモニタリング結果などを協議した。国道46号盛岡西バイパスの開通後、国道4号川久保交差点の渋滞長が減少。渋滞個所の選定要件を満たさな

る。同協議会は、渋滞長さや走行速度などのデータや地域の交通特性などを検証した上で、12年度に県内の主要渋滞個所として77カ所(1エリア、23区間、21カ所)を特定。その後、

特に国道4号川久保交差点は、並行する国道46号盛岡西バイパスの全線開通などもあり、渋滞が著しく減少。すべての方向で走行速度がアップしているという。

主要渋滞個所の選定要件を満たさなくな

「省エネルギー型建設機械導入補助金」に充当する18億円を盛り込んだ。導入経費の一部を補助することで省エネルギー型建設機械の

普及を促進し、低炭素社会の実現に貢献する。この事業では、民間事業者が国土交通省が設定した燃費基準値を超える(3つ星以上)燃費性能などを有し、

オフロッド法排出ガス4次規制(2011、14年)などに適合した電

建設業に事故 経産省 住宅設備

経済産業省は、住宅公設備の重大事故を未然に防止するための周知・啓発事業を行う。エ

「マ・モ・ルを守る」を教えてくれたのはT専務です。語呂もいいし、職場の人間関係の構築や、コンプライアンス精神の涵養にも効果がありそうです。